2022（令和 4）年度 一般社団法人 日本理科教育学会九州支部大会
【参加・発表のご案内】

九州支部支部長　　渡邉重義（熊本大学）
支部大会実行委員長 杉尾幸司（琉球大学）

2022（令和 4）年度 日本理科教育学会九州支部大会を以下のとおり開催いたします。

■期　日：2023 年 5 月 20 日（土）9:50～16:15（発表件数によって終了時刻が前後する場合があります）
■主　催：一般社団法人 日本理科教育学会九州支部
■会　場：沖縄県市町村自治会館（那覇市旭町 116 番地 37，Tel：098-862-8181）
沖縄都市モノレール（ゆいレール）「旭橋駅」下車 徒歩 5 分。もしくは，路線バス「那覇バスターミナル」下車 徒歩 3 分。http://www.okinawa-jichikaikan.com
■参加費：2,000 円（当日，会場受付にてお支払いください）
■対　象：会員・非会員問わず参加・発表を受け付けます。発表の有無によらず参加可能です。
■参加申し込み
(1) 申込期限：2023 年 5 月 15 日（月）
(2) 方法：発表の有無に関わらず，参加を希望される方は，こちらからお申し込みください。
https://sjst.jp/local/contact-form/contact-form01.php?lid=9
※支部大会の「懇親会」はありません。
■研究発表申し込み
(1) 申込期限：2023 年 5 月 8 日（月）
(2) 発表内容：理科教育全般（生活科，幼児教育，環境教育，総合的な学習等を含む）
(3) 発表形式：口頭発表 15 分（発表 12 分，質疑応答 3 分）
(4) 使用可能機器：プロジェクタとパソコン接続用ケーブル（HDMI ケーブル）を利用できます。
PC 等の発表用機器は各自でご持参ください。
(5) 方法：「参加申し込み」をした後に，こちらから「研究発表申し込み」をお願いします。
https://sjst.jp/local/contact-form/contact-form-login.php?lid=9
(6) 大会論文原稿（pdf）：書式は別紙をご確認ください。
(7) 支部大会発表論文集に関する著作権については，以下をご確認ください。
一般社団法人日本理科教育学会「支部大会発表論文集」著作権規程
https://www.sjst.jp/about/rules
■問い合わせ先：実行委員会事務局
〒903-0213 沖縄県中頭郡西原町字千原 1 番地　琉球大学教育学部 濱田栄作
Tel：098-895-8360，E-mail：e-hamada@edu.u-ryukyu.ac.jp

※支部大会受付システム HP や参加受付完了メールに記載されている支部メール（kyushu@sjst.jp）は，現在使用できません。お問い合わせは事務局のメールアドレス（e-hamada@edu.u-ryukyu.ac.jp）へお願いします。

日本理科教育学会九州支部大会発表論文集の原稿書式

以下の要領で論文集原稿の作成をお願いいたします。著者校正などの修正作業は一切行いませんのでご注意下さい。

1. 論文集原稿ページ数

１発表あたり２ページまたは４ページ（１ページまたは３ページでの執筆はご遠慮下さい）。

2. 論文集原稿書式

⑴ 用紙はＡ４版縦置き、本文は横置き、原則として２段組（無理な場合は１段組）。

⑵ 余白は、上下左右 25㎜

⑶ 体裁を整えるため、発表題目はゴシック 14 ポイント（副題は同 12 ポイント）で，発表者氏名からキーワードまでは 11 ポイント，本文は 10.5 ポイントで作成して下さい。題目は、副題を含めて１～２行目に記す。

⑷ 発表者氏名は、題目の後１行あけて書き始める

⑸ 共同発表の場合には、氏名と氏名の間を「，」で区切る

⑹ 共同発表の場合には、当日の登壇者の氏名の前に「○」印をつける

⑺ 発表者氏名の下の行に、氏名を英語表記

⑻ 氏名の英語表記の下の行に、発表者の所属

⑼ 共同発表で、所属が異なる場合には、⑸および⑻で記した発表者氏名の最後に上付文字で、A、B 等を記し、⑼で記した所属と対応させる

⑽ 題目、発表者氏名、発表者氏名の英語表記、所属は中央揃え（センタリング）

⑾ 所属の後１行あけて、キーワード（最大６つ）を付する

⑿ キーワードは【キーワード】という括弧書きの後に中央揃え（センタリング）で記す

⒀ 題目からキーワードまでは１段組

⒁ キーワードの下は１行あけて２段組で本文を書き始める

⒂ ２ページ目からは本文のみ

最終ページに例を示します。

- 氏名英字表記、所属、キーワードは氏名表記に準じてフォントを設定してください。この例では、MS 明朝 11 ポイント標準としています。
- 2 段組（本文）部分のフォント、ポイント、字数や行数などの書式詳細は、発表者に一任いたしますが、おおよそ 20～24 字×40～47 行×2 段程度を目安にして作成していただけると、全体の体裁が整います。最終ページの例は、本文は MS 明朝 10.5 ポイント標準 20 字×40 行×2 段としています。

⒃ 引用文献の表記は、『理科教育学研究』の投稿規定に従ってください。

余白は上下左右 25 ㎜で設定してください。

九州地区理科学力向上プロジェクトの取り組みと課題

−学習プロセスに着目して−

○佐賀　長崎[A]，熊本　鹿児島[B]，沖縄　宮崎[C]，大分　福岡[D]
○Saga Nagasaki[A]，Kumamoto Kagoshima[B]，Okinawa Miyazaki[C]，Oita Fukuoka[D]
九州教育大学教育学部[A]，九州教育大学大学院教育学研究科[B]，九州小学校[C]，九州中学校[D]

【キーワード】　九州，理科の学力観，学習プロセス，理科授業

1.　背景と目的

九州では，・・・・・

3.　結果

余白は上下左右 25 ㎜で設定してください。

2.　方法

4.　考察・結論

【原稿作成上の注意点】

- 余白は上下左右 25 ㎜で設定してください。
- 2ページ目からは本文のみ，全体で2ページまたは 4 ページで作成してください。
- 作成した原稿にはページ番号を記載しないでください。（発表論文集作成の段階で，改めてページ番号を付与します。）
- 発表題目はゴシック 14 ポイント（副題は同 12 ポイント）で，発表者氏名からキーワードまでは 11 ポイント，本文は 10.5 ポイントで作成していただくと，論文集の体裁が整います。ご協力ください。
- 発表申し込み時と原稿提出時で，発表論文題目や共同研究者（掲載の順序を含む）などが異なるケースが見受けられます。発表申し込み後、題目等に変更がある場合は，原稿送付前に実行委員会事務局へお知らせ下さい。
- 原稿提出についても受理通知を送信します。受理通知が届かない場合は，再度，原稿を送信してください。

5.　今後の課題

附記

謝辞

引用文献